

臨牀透析 ● 総目次

第 34 卷

Vol.34 No.1~No.13

(2018 年 1 月号~12 月号)

● 特 集

《特集一覧》

- | | | | |
|--------|----------------------------------|-------|---|
| 1 月号 | 透析患者のがん対策〔特大号〕 | 7 月号 | 透析患者の余暇とレクリエーション |
| 2 月号 | 透析患者のリハビリテーション—訓練と支援 | 8 月号 | 小児腎不全—移行期医療の管理 |
| 3 月号 | キュアとケアをつなぐナーシングスキル | 9 月号 | 透析患者の人生の最終段階への関わり方 |
| 4 月号 | 求められる透析液清浄化—改訂された透析液水質基準の意味するところ | 10 月号 | 透析食の調理者と透析患者 |
| 5 月号 | 透析患者の体力と認知力を考える—患者と家族が満足するキュアとケア | 11 月号 | 2025 年に向けた透析室のキュアとケア
透析室の洪水・土砂災害対策—西日本豪雨災害を受けて |
| 6 月号 | 透析室の感染症へどう対応するか〔特大号〕 | 12 月号 | 腹膜透析患者のキュア&ケアのレベルアップ |
| 6 月増刊号 | 透析医療と合併症 キュア & ケアガイドブック | | |

■ 1 月号 (vol.34 no.1) 透析患者のがん対策〔特大号〕

1. 透析患者死因の変遷
尾形 聡・政金 生人 7~12
2. 透析患者のがんに関連する統計（一般日本人との対比）
中井 滋 13~20
3. 透析患者の「がんスクリーニング」はどうあるべきか
友 雅司 21~26
4. 透析患者のがん診断—腫瘍マーカーを含めて
桃木久美子・花房 規男 27~36
5. 担がん透析患者の治療
 - (1) 手術時の注意点
久木田和丘・石黒 友唯
谷山 宣之・佐藤 正法
服部 優宏・米川 元樹 37~42
 - (2) 放射線治療の注意点
安井 和明・朝倉 浩文
西村 哲夫 43~49
 - (3) 化学療法時の注意点
大木 遼佑・高野 利実 51~61
 - (4) 栄養と運動療法
加藤 明彦 63~70
6. 担がん透析患者の終末期医療とケア
 - (1) 日々のケア
山口紗有香・佐藤 久光 71~77

(2) 血液透析をどうするか（継続・通減・中止）の基本的な方針

- | | |
|--------------------------------|-------------|
| 大平 整爾 | 79~85 |
| 7. がんを併発した透析患者のサイコロジ | |
| フロロジ | 堀川 直史 89~98 |
| 8. サイコオンコロジのエッセンス | |
| 上村 恵一 | 99~107 |
| [コラム] | |
| ・進行がんを有する透析患者への対応—人生最終段階における医療 | |
| 原田 孝司 | 86~87 |

■ 2 月号 (vol.34 no.2) 透析患者のリハビリテーション—訓練と支援

1. 透析患者に対するリハビリテーション—腎臓リハビリテーション
上月 正博 137~143
2. 大腿骨近位部骨折後のリハビリテーション
緒方 直史 145~150
3. 脳卒中後のリハビリテーション
藤本 雅史・藤谷 順子 151~160
4. 心臓リハビリテーション
牧田 茂 161~167
5. 呼吸器リハビリテーション
美津島 隆 169~174

6. PAD に対するリハビリテーション 日高 寿美・小林 修三	175～183
7. 口腔リハビリテーション 田中 彰	185～192
8. 透析患者の回復期リハビリテーション 武居 光雄	193～201
9. リハビリテーション患者の栄養学的 サポート 黒住 順子	203～208
10. MSW からみた回復期リハビリテー ション後の生活支援 本田美智子	209～214
11. 地域完結型医療の現状と課題 原田 孝司・佐々木 修 一ノ瀬 浩・橋口純一郎 船越 哲	215～221

■ 3月号 (vol.34 no.3) キュアとケアをつなぐ ナーシングスキル

1. 医療におけるキュアとケア 小松 康宏	241～247
2. 慢性疾患看護におけるケアとキュア のありようーケアとキュアの融合を 考える 小江奈美子	249～253
3. 実践報告 (1) 慢性腎臓病患者に対するキュアと ケアー慢性腎臓病とともに生き ることを支えるための看護支援 井上 智恵	255～260
(2) 糖尿病性腎症患者に対するキュア とケアー糖尿病性腎症である身 体を捉えなおし、自主的な療養行 動が生まれた事例 大森 泉	261～266
(3) 透析療法を受ける患者に対するキ ュアとケアー治療と生活を結び つける、キュアとケアを融合した 看護実践 中村 雅美	267～271
(4) 透析患者の合併症を予防するた めのキュアとケアー透析導入後より 全身痛を訴える患者に対し慢性疾 患看護専門看護師と複数科連携に より奏効した一例 佐藤 今子・阿部 雅紀	273～281
(5) 終末期にある透析患者に対するキ ュアとケアー透析患者・家族が 終末期に至る過程を支える 田中 順也	283～288
(6) 小児腎不全・移植患児に対するキ ュアとケアー慢性腎臓病をもつ 子どもが自立した大人になるため の看護 田崎あゆみ	289～294
(7) 移植後透析再導入患者に対するキ	

ユアとケアー「キュア」と「ケア」 の立場からのチームアプローチ 矢倉 文・河野 圭志	295～300
[座談会] キュアとケアの融合を考える 佐藤 久光・小松 康宏 杉田 和代・三村 洋美 山下 芳久・西 慎一	301～310

■ 4月号 (vol.34 no.4) 求められる透析液清浄化 ー改訂された透析液水質基準の 意味するところ

<i>Editorial</i> 1. 日本透析医学会「2016 年版 透析液 水質基準」 (1) 生物学的汚染基準 川西 秀樹	341～342
(2) 化学的汚染基準 峰島三千男	343～349
(3) 透析用水作製装置の管理基準 阿瀬 智暢	351～357
2. 求められる透析液水質管理 (1) 生物学的汚染基準に対する管理手 順 梶村 友隆	359～366
(2) 化学的汚染基準に対する管理手順 菅野 有造	367～373
(3) 透析用水作製装置の管理基準に対 する運用方法 星野 武俊	375～380
3. 透析液関連装置の管理の実際 (1) 透析液作製・供給システム 小野 信行	381～387
(2) 透析液供給装置とライン管理 江村 宗郎	389～394
(3) 微粒子除去フィルタ、カプラ、サ ンプリングポート 山本 英則・大海 庸世	395～400
(4) 洗浄・消毒薬の適正使用 本田 和美	401～406
(5) 透析液安全管理体制のあり方 内野 順司	407～412
	413～418

■ 5月号 (vol.34 no.5) 透析患者の体力と認知力を 考えるー一患者と家族が満足する キュアとケア

[総 論] 1. 効率化から満足化へのマーケティング シフト 袖川 芳之	441～450
2. 認知症予防 浦上 克哉	451～458
3. CKD 患者の認知機能と身体機能の関 連 音部 雄平・平木 幸治 柴垣 有吾	459～464
[各 論] 4. 実地レベルで栄養介入が必要な患者	

を見つける	神田英一郎	465～470
5. フレイルを予防する食事	加藤 明彦	471～478
6. 満足度の高い楽しい食事	伊藤 洋平・藤井理恵薫 長谷川俊男	479～484
7. 透析患者への運動リハビリテーションの効用	山越 聖子・伊藤 修	485～490
8. 転倒骨折を予防する	奥野 仙二	491～497
9. 患者・家族が継続できる運動処方	安藤 康宏	499～506
10. 笑いに認知症予防効果はあるか？	伊藤 孝史	507～510
11. 認知力維持のための透析看護の役割	大坪みはる	511～516
12. 全人的医療による透析患者の体力と認知力の維持・向上―長崎県におけるアンケート調査より	原田 孝司	517～522

■ 6月号 (vol.34 no.6) **透析室の感染症へ
どう対応するか**〔特大号〕

〔総 論〕

1. 医療関連感染症の最近の動向	松本 哲哉	553～560
2. スタンダードプリコーションは院内感染防止の基礎である	森兼 啓太	561～566
3. 透析者の免疫システムの障害	大藪 英一	567～571
4. 腎臓病患者の発熱に対する感染症の重要性	大坪 茂	573～577
5. 透析関連感染サーベイランス	細田 清美	579～586
6. 感染対策を考えた透析室設計	阿部 薫・芝本 隆	587～593

〔各 論〕

7. 透析患者の肺炎治療への「医療・介護関連肺炎」の概念の導入―終末期肺炎の議論、高齢者における肺炎発症予防について	田邊 嘉也	595～601
8. HIV 感染患者をサテライト施設で受け入れるには	日ノ下文彦	605～610
9. 季節性インフルエンザ流行期の対応	柏木 哲也	611～618
10. 血液透析患者の敗血症―リスク因子と原因菌	小口 健一・岩淵 仁 浅野 学	619～627
11. グラム陰性桿菌 (MDRP, セラチア属		

菌, レジオネラ属菌など) への対策	稲葉 正人・荒川 宜親	631～636
12. グラム陽性球菌 (MRSA, VRE, PRSP) への対策	原田 孝司・佐々木 修 一ノ瀬 浩・澤瀬 健次 橋口純一郎・船越 哲	637～644
13. 透析患者の結核感染―早期発見と院内感染防止対策	長谷川廣文	645～651
14. 透析患者から B 型・C 型肝炎ウイルスを駆逐できるか	菊地 勘	655～660
〔コラム〕		
1. 透析患者に肺炎球菌ワクチンは必要か？	藤田 省吾・井原 宏彰 谷口 弘美・鶴田 悠木 菊地 勘・東 仲宣	602～604
2. 日本の PD は感染が少ない？	樋口千恵子	628～629
3. 透析領域への次亜塩素酸水の利用	阿部 貴弥・谷口 昌弘	652～653

■ 6月増刊号 (vol.34 no.7) **透析医療と合併症 キュ
ア & ケアガイドブック**

透析療法

CQ 1. 透析導入をスムーズに進めるために必要なことはなんですか？	角田 亮也・山縣 邦弘	685～688
CQ 2. アクセスの開存性を維持するために必要なことはなんですか？	春口 洋昭	689～692
CQ 3. 至適透析維持のために行うことはなんですか？	政金 生人	693～696
CQ 4. 体重増加が多い透析患者にどのような治療・指導を行いますか？	大河原 晋	697～700

腹膜透析

CQ 5. 腹膜透析の導入はどのように行いますか？	宮内 隆政・中山 昌明	701～704
CQ 6. 腹膜透析 (PD) カテーテル感染時の対応はどのように行いますか？	丹野 有道	705～708
CQ 7. 腹膜炎に対してどのような対策・治療を行いますか？	前田 邦博・伊藤 恭彦	709～712
CQ 8. 腹膜透析の透析量を維持するために必要なことはなんですか？	伊東 稔	713～716
CQ 9. 残腎機能の維持のために必要な対		

策はなんですか？	塚田三佐緒	717～719	CQ 24. 便秘への対策・治療はどのように行いますか？	平田 純生・成田 勇樹	779～782
CQ 10. 血液透析との併用療法における注意点はなんですか？	前田 啓造・石橋 由孝	720～723	CQ 25. 透析患者の消化管出血への対策はどのように行いますか？	堀 誠司・室谷 典義 村岡 実	783～786
CQ 11. 腹膜透析から血液透析への移行に必要なキュアとケアはなんですか？	樋口千恵子	724～727	神 経		
CQ 12. 被嚢性腹膜硬化症（EPS）の発症予防の対策はどのように行いますか？	内山 清貴・鷲田 直輝	728～733	CQ 26. 透析患者の脳血管障害急性期の対応はどのように行いますか？	原 雅俊・鶴屋 和彦	787～790
循 環 器			CQ 27. 透析患者の脳血管障害後遺症への対応はどのように行いますか？	橘 紗耶佳・藤崎毅一郎	791～794
CQ 13. 高血圧を認める透析患者への対策はどのように行いますか？	伊藤 聖学・大河原 晋 田部井 薫	734～737	CQ 28. 認知機能低下を認める患者への対応・対策はどのように行いますか？	浦上 克哉	795～799
CQ 14. 常時低血圧・血圧低下を認める透析患者への対応はどのように行いますか？	花房 規男	738～741	CQ 29. 透析患者のパーキンソン症候群に対する対策をどのように行いますか？	川畑 信也	800～803
CQ 15. うっ血性心不全・心機能低下透析患者への対策はどのように行いますか？	興野 藍・小川 哲也	742～746	CQ 30. 透析患者の抑うつ症状への対応はどのように行いますか？	西村 勝治	804～808
CQ 16. 透析患者に合併する虚血性心疾患への対策はどのように行いますか？	常喜 信彦・林 俊秀	747～751	CQ 31. 精神疾患を認める患者における対応はどのように行いますか？	竹内 崇	809～812
CQ 17. 透析患者の弁膜症に対する対策はどのように行いますか？	田中 友里・長谷 弘記	752～754	CQ 32. 睡眠障害をもつ透析患者への対策はどのように行いますか？	小池 茂文	813～817
CQ 18. 透析患者の不整脈への対応はどのように行いますか？	伊東 春樹	755～758	CQ 33. 末梢神経障害をもつ透析患者への対応はどのように行いますか？	新城 孝道	818～820
CQ 19. 透析患者の末梢動脈疾患（PAD）への対策はどのように行いますか？	日高 寿美・小林 修三	759～763	CQ 34. 透析患者のレストレスレッグス症候群にはどのように対策を行いますか？	小池 茂文	821～825
呼 吸 器			CQ 35. 透析中の“下肢筋のつり（筋硬直）”への対応・対策はどのように行いますか？	栗原 怜	826～828
CQ 20. COPD 患者に対する禁煙指導はどのように行いますか？	中村 敏子	764～766	CQ 36. 掻痒感を認める透析患者への対応はどのように行いますか？	高橋 直子	829～832
消 化 器			貧血治療		
CQ 21. GERD を合併した透析患者への対応はどのように行いますか？	福井 広一・三輪 洋人	767～769	CQ 37. 貧血を認める透析患者への対応・対策はどのように行いますか？	中田 泰之・新倉 崇仁 本田 康介・山本 裕康	833～837
CQ 22. 透析患者の歯周病への対策はどのように行いますか？	田中 彰	770～775	CQ 38. ESA 低反応性を示す透析患者への対応・対策はどのように行いますか？	本田 浩一	838～841
CQ 23. 肝硬変透析患者における対策はどのように行いますか？	鶴田 悠木・菊地 勘	776～778	CKD-MBD		
			CQ 39. 高リン血症を認める透析患者へ		

	の対応はどのように行いますか？		の対策はどのように行いますか？	
	藤井 秀毅	842～845	筒井 貴朗・伊藤 恭子	
CQ 40.	透析患者の二次性副甲状腺機能亢進症への対策はどのように行いますか？		永野 伸郎	897～900
	駒場 大峰	846～849	免 疫	
CQ 41.	関節石灰化を認める透析患者における対策・対応はどのように行いますか？		CQ 53. 感染症死亡を予防するための対策はどのように行いますか？	
	西脇 宏樹・藤岡 愛		原田 孝司・澤瀬 健次	
	小岩 文彦	850～853	船越 哲	901～904
CQ 42.	CKD 患者における骨粗鬆症患者への対応はどのように行いますか？		悪性腫瘍	
	谷口 正智	854～858	CQ 54. 悪性腫瘍の早期発見への対策はどのように行いますか？	
透析アミロイドーシス			松原 雄	905～908
CQ 43.	手根管症候群を認める透析患者への対応はどのように行いますか？		CQ 55. 透析患者のシスプラチン治療時の対策・対応はどのように行いますか？	
	川田 真宏・星野 純一	859～862	武藤 智	909～913
CQ 44.	破壊性脊椎関節症を認める透析患者への対応はどのように行いますか？		CQ 56. 悪性腫瘍をもつ透析患者の終末期医療をどのように行いますか？	
	山本 卓・成田 一衛	863～867	柴田 岳三	914～917
高カリウム血症			透析患者の手術	
CQ 45.	高カリウム血症をしばしば認める透析患者への対応はどのように行いますか？		CQ 57. 透析患者の周術期の対応はどのように行いますか？	
	清水 泰輔・山本 亮		久木田和丘・谷山 宣之	
	長谷川 元	868～871	石黒 友唯・沼澤 理絵	
糖 尿 病			中尾 康夫	918～920
CQ 46.	血糖コントロールが困難な糖尿病透析患者への対応・対策はどのように行いますか？		社会復帰	
	岡村真喜誉・阿部 雅紀	872～876	CQ 58. 社会復帰を進めるための介入はどのように行いますか？	
CQ 47.	複数の糖尿病合併症をもつ患者への対応はどのように行いますか？		青木 美典	921～923
	田中 伸枝	877～880	災害対策	
高 齢 者			CQ 59. 透析患者の災害時における対応・対策はどのように行いますか？	
CQ 48.	透析患者の低栄養への対策、対応はどのように行いますか？		宮崎真理子・藤倉 恵美	
	菅野 義彦	881～883	山本 多恵・中道 崇	
CQ 49.	サルコペニアを認める透析患者への介入はどのように行いますか？		福士 太郎・吉田 舞	924～927
	加藤 明彦	884～888	感染症対策	
CQ 50.	フレイルを認める高齢透析患者への介入はどのように行いますか？		CQ 60. 透析施設の院内感染対策はどのように行いますか？	
	神田英一郎	889～892	安藤 亮一	928～931
CQ 51.	変形性関節症（膝含む）で運動器障害を認める透析患者への対応はどのように行いますか？		CQ 61. HIV 感染透析患者への対応・対策はどのように行いますか？	
	成田 淳・高窪 祐弥		日ノ下文彦	932～936
	佐竹 寛史・鈴木 朱美		小児透析	
	中島 拓・高木 理彰	893～896	CQ 62. 小児の透析患者（とくに成長障害）への対応はどのように行いますか？	
CQ 52.	透析患者のポリファーマシーへ		服部 元史	937～940
			CQ 63. 思春期の透析患者への対応はどのように行いますか？	
			小松 康宏	941～943
			在宅血液透析	
			CQ 64. 在宅血液透析（オーバーナイト）への対応はどのように行いますか？	
			喜田 智幸	944～946

CQ 65. 在宅血液透析（長時間透析）への対応はどのように行いますか？	小川 洋史	947～950
--------------------------------------	-------	---------

長期透析患者

CQ 66. 長期透析患者への対応・対策はどのように行いますか？	鈴木 正司	951～954
----------------------------------	-------	---------

■ 7月号 (vol.34 no.8) 透析患者の余暇とレクリエーション

1. 余暇とは何か—余暇の概念と健康, QOL	小松 康宏	967～974
2. 余暇（活動）の種類—レクリエーションの福祉現場における有用性	杉浦 春雄	
	Mirbod, Seyed Mohammad	975～983
3. 透析患者の余暇・趣味の実態	宿野部武志	985～992
4. 余暇活動の心身に与える影響—高齢者を中心に	富岡 公子	993～998
5. 余暇活動としての運動・スポーツが身体, 心理に与える影響	甲斐 裕子	999～1005
6. 透析患者がスポーツをするうえでの工夫と注意点	上月 正博	1007～1014
7. 音楽が身体, 心理に与える影響	齊藤恵理香	1015～1020
8. 旅行が身体, 心理に与える影響		
(1) 旅行	古殿 孝高	1023～1034
(2) 温泉	松山 和弘	1035～1042
9. 透析患者の旅行・出張に対する透析スタッフの配慮事項	池間 真吾	1043～1046
[私の趣味紹介]		
・私の課外活動—卓球	庄司 健一	1006
・平常心	松菱理恵子	1022

■ 8月号 (vol.34 no.9) 小児腎不全—移行期医療の管理

<i>Editorial</i>	伊丹 儀友	1075～1076
1. 小児から成人への移行期の重要性	藤枝 幹也	1077～1084
2. CKD/腎不全小児の精神心理的サポート—CKDをもつ子どもの心理社会的発達を促すための支援	田崎あゆみ	1085～1089
3. 成長障害とCKD治療	本山 治	1091～1095
4. 小児末期腎不全における栄養療法	小椋 雅夫・石倉 健司	1097～1102

5. 小児腎不全患者への看護の特性	北村由起子・井上三奈枝	
	幡谷 浩史	1103～1110
6. 小児における保存期からの腎代替療法選択	服部 元史	1111～1117
7. 小児期腹膜透析の現況	幡谷 浩史	1119～1124
8. 小児血液透析の現況	芦田 明・中倉 兵庫	1125～1130
9. 小児腎移植の現況	濱崎 祐子・穴戸清一郎	
	酒井 謙	1131～1135
10. 新生児急性腎障害の現況と長期予後	澤田真理子	1137～1141
11. 小児期急性腎障害の現況と長期予後	亀井 宏一	1143～1148
12. 先天性腎尿路異常（CAKUT）管理の現況	堀田記世彦・守屋 仁彦	
	森田 研・岩見 大基	
	篠原 信雄	1149～1154

■ 9月号 (vol.34 no.10) 透析患者の人生の最終段階への関わり方

1. 透析差し控え・中止		
(1) 「維持血液透析の開始と継続に関する意思決定プロセスについての提言」—背景と考え方	平方 秀樹	1179～1186
(2) 「維持血液透析の開始と継続に関する意思決定プロセスについての提言」—全国アンケート調査結果を踏まえて	岡田 一義	1187～1191
(3) 救急・集中治療における意思決定プロセス	松田 兼一・森口 武史	1193～1198
(4) 急性期病院における意思決定支援体制	山田 洋子・森本 優子	
	鈴木 利恵・柴田 美香	
	渡邊 啓介・會津 恵司	1199～1206
(5) 腎専門病院における透析見合わせの現況—倫理委員会の意義について	手島 和代・原田 孝司	
	船越 哲	1207～1213
(6) 維持透析患者における事前指示書の運用	中野 美子・伊藤 孝子	1215～1220
2. 看取り		
(1) 在宅PDによる看取り	平松 信・大脇 浩香	

三上 裕子・丸山 啓輔	1221～1227
(2) 訪問診療医による在宅看取り— 地区医師会の現状と血液透析患者 の訪問看取りの可能性について	
齋藤 淳史・高木 義則	
河合 盛光・中村 國男	1231～1237
3. 終末期における管理	
(1) 栄養管理への関わり方—経管栄 養および胃瘻造設	
北林 紘	1239～1244
(2) 透析患者のがん末期の緩和ケアに おける薬物療法の関わり方	
木澤 義之・坂下 明大	
島田 麻美・松沼 亮	
鷹津 英	1245～1250
(3) グリーフケア	
辻 かをる・西村 勝治	1251～1257
[コラム]	
・遠隔地における透析の見合わせの実 際—北海道を例に	
森田 研・青柳 俊紀	
谷口 成実・村雲 雅志	
新藤 純理	1228～1229

■ 10月号 (vol.34 no.11) 透析食の調理者と 透析患者

1. 医学的見地からみた透析食—透析患 者における各種栄養素	
花房 規男	1279～1285
2. 全国各地の透析患者の食事情	
(1) 都会に住む 40 歳代腹膜透析患者 (妻と 2 人暮らし)	
小田 浩之・塚田 芳枝	1287～1292
(2) 交通の便のよい市街地に住む高齢 透析患者 (妻と 2 人暮らし)	
川手 由香	1293～1300
(3) 離島に住む 50 歳代男性患者 (元 漁師)	
安原みずほ・花田 健	
漆谷 義徳	1301～1307
(4) 認知症の妻の介護をしながら在宅 で腹膜透析を行っている 80 歳代 男性患者	
小野真由子・森 美和子	
大原 秋子	1311～1317
(5) 外食中心の 60 歳代独身男性患者	
戸田千佳子・朝倉 洋平	
西田 歩・森弘 卓延	1319～1325
(6) 腹膜透析をしながら通学中の小・ 中学生の患者 (給食との関わり)	
伊藤 圭子・大田 敏之	
眞次 康弘	1327～1334

(7) 比較的田舎に住む老老介護で在宅 を希望している 70 歳代男性患者	
大里 寿江	1335～1341
(8) 認知症があり在宅を希望している 患者 (ケアマネジャーとの連携)	
黒住 順子	1345～1351
(9) 過疎地域に住む左半身麻痺のある 50 歳代男性患者	
篠原 未希・恩田佳代子	
飯野 則昭	1353～1358
3. 透析患者の診療・介護報酬における 食事療法の在り方	
市川 和子	1359～1364
[コラム]	
1. 透析患者の食事療法におけるケア とキュー—食生活と QOL の関連性	
齋藤かしこ	1308～1310
2. レガシー効果—早期 CKD 患者へ の教育・指導による重症化予防効果	
齋藤 知栄	1342～1343

■ 11月号 (vol.34 no.12) 2025 年に向けた透析室の キューとケア

Editorial

「2025 年問題」を迎える透析医療	
西 慎一	1389～1390
1. 「2025 年問題」の本質と医療・介護 における今後の課題と対策	
小池 創一	1391～1399
2. 「2025 年問題」を抱えた透析医療の 今後	
安藤 亮一	1401～1408
3. 「2025 年問題」を抱えた透析看護の 今後	
佐藤 久光	1409～1415
4. 透析見合わせの現状と課題	
吉本 敬一・竹田 慎一	1417～1423
5. 2025 年に向けた健康寿命をいかに伸 ばすか	
(1) フレイル予防のキューとケア	
上月 正博	1425～1433
(2) 感染症予防のキューとケア—予 防接種, 口腔ケア, フットケア	
原田 孝司・久原 拓哉	
河津 多代・澤瀬 健次	
橋口純一郎・船越 哲	1435～1442
(3) 認知症予防のキューとケア	
浦上 克哉	1443～1450
6. 2025 年に向けた腹膜透析のキューと ケア	
森 建文	1451～1458
7. 2025 年に向けた在宅血液透析の普及	
(1) キューの面から	
森 典子	1459～1466
(2) ケアの面から	
門嶋 洋子・宮下 美子	1467～1474

■ 緊急特集 透析室の洪水・土砂災害対策
— 西日本豪雨災害を受けて

企画に当たって	西 慎一	1475～1476
1. 洪水・土砂災害発生時の現状と対応 — 西日本豪雨災害		
(1) どう行政と連携し、どう対応した か？ 呉市での被災経験を踏まえて	川合 徹・草野 由恵 川合 淳・末田 穰 川西 秀樹・土谷晋一郎	1477～1482
(2) どう患者を移送して透析を行った のか？	藤本 孝義	1483～1486
(3) JHAT による支援活動	山家 敏彦	1487～1492
2. 透析室の洪水・土砂災害対策		
(1) 施設のライフライン（水・電気） 確保はどうあるべきか？	赤塚東司雄	1493～1500
(2) 浸水・土砂災害対策としての機器 設置方法は？	森上 辰哉	1501～1506
(3) 避難勧告等の解釈および発令され た場合の対応	山川 智之	1507～1512
[コラム] ・後期高齢透析患者の食事療法	市川 和子	1434

■ 12月号 (vol.34 no.13) 腹膜透析患者のキュア &
ケアのレベルアップ

1. PD ファースト・PD ラスト	岸田 杏子	1521～1528
2. PD カテーテルの埋没術	西田 隼人・土谷 順彦	1529～1534
3. PD カテーテルの日常管理	村田 智博・石川 英二	1535～1539
4. 透析液交換のデバイスシステム	濱田千江子	1541～1546
5. 透析液の組成・貯留・交換パターン	伊東 稔	1547～1554
6. 被嚢性腹膜硬化症 (EPS) とそのメカ ニズム	片山 和紀・小林 威仁	1555～1561
7. 腹膜炎	永田 真	1565～1572
8. PD 患者の看護	高木志緒理・丸山 祐子 橋口純一郎・原田 孝司 舩越 哲	1573～1578
9. PD 患者の食事・栄養指導	加藤 明彦	1579～1586
10. 災害時の PD	井上 浩伸・副島 秀久	1587～1593
[コラム] 1. 診療報酬改定と腎代替療法として の PD の選択	太田 圭洋	1562～1563
2. PD 患者の旅行時の対応	平松 信	1594～1595

● OPINION

1月号 (vol.34 no.1) 2018年の編集 Concept — 透析医療に おけるキュア&ケアのバランス	西 慎一	5～6
2月号 (vol.34 no.2) 透析治療のイメージと今後の課題	石橋 由孝	135～136
3月号 (vol.34 no.3) 腎移植はこんなにも普遍的な医療です	原田 浩	239～240
4月号 (vol.34 no.4) Cardionephrologist	藤井 秀毅	339～340
5月号 (vol.34 no.5) 学部教育における「医は仁術」	仲谷 達也	439～440
6月号 (vol.34 no.6) 糖尿病性腎臓病の在り様を考える	林 晃一	551～552
7月号 (vol.34 no.8) 理想的な腎代替療法バランスは…？	上條 祐司	965～966
8月号 (vol.34 no.9) 透析室開設 50 年	島田 久基	1073～1074
9月号 (vol.34 no.10) 「おぢいさんのランプ」	角田 隆俊	1177～1178
10月号 (vol.34 no.11) 新たな Shared Decision Making 支援 ツールの開発	櫻田 勉	1277～1278
11月号 (vol.34 no.12) あなたは「何人称の視点」で医療をし ていますか？	伊藤 孝史	1387～1388
12月号 (vol.34 no.13) 急速に変化する時代に身を置いて思う こと	小川 哲也	1519～1520

●症例による透析患者の画像診断

1月号 (vol.34 no.1)

開腹胆嚢摘出術後も腹膜透析を継続できた急性胆嚢炎の1例

倉橋 基祥・湯浅美紗子
桑原 郁子・三浦 朗子
古閑 和生・原田 健司
金井 英俊

117~120

2月号 (vol.34 no.2)

再発・転移性腎癌に対するテムシロリムス投与が有効であった血液透析患者の1例

古谷麻衣子・山本 泉
横尾 隆

228~232

3月号 (vol.34 no.3)

移植腎機能障害の鑑別に超音波ドップラー検査と炭酸ガス造影検査が有用であった1例

松隈 祐太・土本 晃裕
升谷 耕介・岡部 安博
鶴屋 和彦

311~315

4月号 (vol.34 no.4)

維持血液透析患者に合併した前立腺腺癌の1例

阿部 陽平・渡 誠
溝口 翔悟・横田 成司
西谷 真明・水口 潤
川島 周

427~431

6月号 (vol.34 no.6)

両側腹直筋血腫を発症した血液透析患者の1例

高橋 慧・土屋 善慎
佐藤 光博・佐藤 壽伸
田熊 淑男

661~664

7月号 (vol.34 no.8)

胸痛精査目的の心エコーで治療ターゲットを決定したADPKDの肝嚢胞感染例

安藤 忠助・高橋 剛
渡辺 大・菅 朋子
澁谷 忠正・平田 裕二
亀川 隆久・三股 浩光

1047~1050

8月号 (vol.34 no.9)

咽後膿瘍が疑われた急性石灰沈着性頸長筋腱炎の1例

島 久登・日下 まき
水口 潤

1161~1164

9月号 (vol.34 no.10)

透析患者に生じた傍大動脈リンパ節転移および下大静脈腫瘍塞栓を伴う乳頭状腎癌の1例

平井 健一・野村 威雄
井上 享・澁谷 忠正
秦 聡孝・三股 浩光

1266~1270

●ケース・スタディ

1月号 (vol.34 no.1)

急性腎障害をきたした慢性頭痛患者の1例

渡辺 秀平・木村 浩
菅野 真理・田中 健一
林 義満・風間順一郎

111~116

2月号 (vol.34 no.2)

呼吸苦のため維持血液透析から腹膜透析に移行した1例

保川 亮太・山崎美穂子
田崎 和之・鈴木 靖
若松 拓也・細島 康宏
保坂 聖子・山本 卓
後藤 眞・成田 一衛

223~227

3月号 (vol.34 no.3)

膀胱癌治療中に貧血と重度急性腎障害を合併し、血液透析を要した1例

對馬 英雄・板野 明子
鮫島 謙一・赤井 靖宏

317~323

4月号 (vol.34 no.4)

血液透析中の血圧低下後、急激な腹痛

が出現し、透析中断後も症状消失しなかった1例

井口 昭・熊谷 優
佐藤 勇也・山崎 肇

422~426

6月号 (vol.34 no.6)

血便、意識障害、出血傾向で搬送された1例

濱之上 哲・豊田麻理子

665~671

8月号 (vol.34 no.9)

意識障害を呈した精神疾患のある患者の急性腎障害の1例

平良 浩菜・座間味 亮
大城菜々子・大嶺久美子
砂川 祥頌・古波蔵健太郎

1155~1160

9月号 (vol.34 no.10)

ステロイド不応性の蛋白尿を伴う進行性腎機能障害の1例

大野絵里菜・遠藤修一郎
佐藤 憲明・高橋 昌宏
松原 雄・横井 秀基
柳田 素子

1258~1265

12月号 (vol.34 no.13)

副甲状腺全摘術後PTH再上昇をきたした透析患者の1例

長沼 俊秀・武本 佳昭 1597~1602

●腎不全とともに生きる患者および家族へのナラティブ・アプローチ

7月号 (vol.34 no.8)

20. 長期透析患者から学ぶ——片麻痺で独居生活を送る患者の語りから

小手田紀子 1051~1055

●話題・論点／話題

1月号 (vol.34 no.1)

二次性副甲状腺機能亢進症と悪液質

加藤 明彦 108~110

●研究・報告

1月号 (vol.34 no.1)

〔臨床研究〕慢性心不全を合併した維持透析患者へのAdaptive servo-ventilation (ASV)の有用性の検討

澤井 美希・榊原 守
鈴木 大・高橋 浩雄
飛田 美穂

121~128

3月号 (vol.34 no.3)

〔レポート〕維持血液透析患者における血中遊離カルニチン濃度と各種栄養指標—健常者との男女差について—
体組成計を用いた計測

高橋 弘子・丸山 寿晴

324~326

〔症例報告〕エンドトキシン吸着療法が奏効し内科的治療で治癒した空洞形成性クレブシエラ肺炎の1例

西原 孝明・丹田 修司

迫田知佳子・渡邊乃梨子

327~330

7月号 (vol.34 no.8)

〔症例報告〕維持透析患者に認められた*Helicobacter fennelliae*感染症の1例

吉川 隆広・鈴木 梨江
吉本 宏

1056~1059

〔その他〕入院透析患者の服薬困難に対する取り組み

米倉 明子・松本 昭英

1060~1065

8月号 (vol.34 no.9)

〔臨床研究〕血液透析患者におけるクエン酸第二鉄水和物錠を1年間継続投与した場合の有用性

志内 敏郎・村上 真也
川原 和彦

1165~1170

●研究会抄録

5月号 (vol.34 no.5)

第20回 在宅血液透析研究会

テーマ：道は開ける～腎代替療法の多様性を求めて～

斎藤 明・政金 生人・高橋 計行
阿部奈津美・森 朋美・北島 幸枝
松岡 哲平・友 雅司・重松 隆
小林 恭子・上村 克哉・宮崎 勇人
井本 千秋・種田 美和・黒田 沙織
黄 琬玲・渡辺 修・米山 昌幸
今村久美枝・鈴木 肇・梅田 静子
若林 誠・江刺家理恵・川添 浩之

杉山 正夫・森實 篤司・中澤 弘貴
森谷 志乃・金田 史香・前田 利朗
陣内 彦博・小林 弘明・角田 隆俊

523~542

10月号 (vol.34 no.11)

第28回 日本サイコネフロロジー研究会「サイコネフロロジー 今大切なことを考える 肝腎⇔肝心」

伊丹 儀友・増田めぐみ・平松 信
石原 文緒・堀川 直史・田代 紀子
小林 清香・西村 勝治・前田 国見
森田 研・水内 恵子・深水 圭

1365~1379

●速 報

4月号 (vol.34 no.4)

「じん臓機能障害」身体障害者手帳認定基準の変更について

西 慎一 420~421

8月号 (vol.34 no.9)

透析スタッフ・透析医療機関は患者・家族に周知を

透析患者の熱中症対策

西 慎一 1069

本誌の本年1年間の編集委員，編集協力者は以下のとおりです。また，本誌の刊行にあたりご協力いただきました皆様に深く感謝申し上げます。
〔(株)日本メディカルセンター〕

■編集委員

鈴木 正司	原田 孝司	秋葉 隆	伊丹 儀友	中山 昌明	加藤 明彦
小松 康宏	西 慎一	花房 規男	下山 節子	水附 裕子	佐藤 久光
中原 宣子	三村 洋美	市川 和子	齋藤かしこ	峰島三千男	山下 芳久
大平 整爾 (故人)					

■編集顧問

川口 良人 浅野 泰 宇田 有希

■編集協力者

斎藤 明	久保 和雄	塚本 雄介	飯高喜久雄	松井 則明	篠田 俊雄
青池 郁夫	三瀬 直文	衣笠えり子	渡邊 有三	櫻井 浩治	上田 峻弘
川西 秀樹	星井 桜子	平方 秀樹	頼岡 徳在	小野山 薫	宮崎 滋
金 昌雄	芝本 隆	藤井 穂波	竹澤 真吾	星野 敏久	岡本 裕美
					(敬称略)

■創刊以来ご尽力いただいた歴代編集委員

前田 貞亮 (故人)	黒川 清	佐藤喜一郎	中川成之輔 (故人)	酒井 糾
平澤 由平* (故人)	春木 繁一* (故人)	落合 福江	吉岡 典	足立 悦子
白井 昭子	安西志保子	川崎 忠行	赤間 立枝	(敬称略, *: 特別編集委員)